

令和7年 7月号

「市民防災の日」金沢かわら版

発行者 「市民防災の日」金沢区推進委員会

初期消火器具取扱研修会～金沢山 称名寺～

6月15日（日）称名寺境内にて、初期消火器具取扱研修会を開催しました。雨が降る中、多くの地域住民の方が参加し、消火栓の操作、ホース延長や放水など実践的な訓練を行いました。金沢消防署のほかに、金沢消防団第四分団も訓練に参加し、地域の防災力の向上につながりました。

①消火栓を操作



②スタンドパイプを接続



③ホースを結合して延長



④筒先を保持して放水



初期消火器具について
詳しく知りたい方はこちら

「横浜市 初期消火器具」で検索 二次元コード→



初期消火器具整備費補助の
申請は、9月30日まで！

最寄りの消防署又は消防出張所にお問合せください。
金沢消防署 総務・予防課 予防係 ☎045-781-0119

全国への切符はいかに！？熱き夏の挑戦

第50回神奈川県消防救助技術指導会に金沢消防署の隊員が出場しました。障害突破には、能見台特別救助隊第1係、第2係の2チームが出場、はしご登はんには、金沢第2消防隊の張田隊員、水中検索救助には、幸浦消防隊の笠原隊員が出場しました。

なかでも、好成績を収めた能見台特別救助隊第1係と幸浦消防隊笠原隊員は、第53回消防救助技術関東地区指導会に出場の切符を手に入れました。

能見台特別救助隊第1係



高壁を乗り越える様子

多くの方の支えがあり、日ごろの訓練成果を発揮することができました。この経験を災害対応でも発揮し、市民を守る力に活かしていきます。

金沢第2消防隊 張田隊員



15mのはしごを登はんする様子

これまで積み上げてきた技術や大会での経験を災害現場で発揮し、市民の皆様のもとへいち早く駆け付けます。

幸浦消防隊 笠原隊員



他の消防署と合同チームなので顔の見える関係を作りながら、お互いに技術も磨けるよう切磋琢磨して、大会本番に挑みます。

能見台特別救助隊第2係



関東大会への出場は叶いませんですが、日頃の訓練の成果を十分に発揮し、充実した気持ちで大会に臨むことができました。